

## 平成26年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年6月6日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 アルトナー  
 コード番号 2163 URL <http://www.artner.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成25年6月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 関口 相三  
 (氏名) 張替 朋則

TEL 06-6445-7551

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年1月期第1四半期の業績(平成25年2月1日～平成25年4月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年1月期第1四半期	942	△3.3	18	△77.8	17	△78.6	14	△82.3
25年1月期第1四半期	974	5.5	83	1.6	84	△5.3	83	△5.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年1月期第1四半期	5.56	—
25年1月期第1四半期	31.47	31.41

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年1月期第1四半期	1,521		917			60.3
25年1月期	1,547		968			62.6

(参考) 自己資本 26年1月期第1四半期 917百万円 25年1月期 968百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年1月期	—	10.00	—	25.00	35.00
26年1月期	—				
26年1月期(予想)		10.00	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年1月期の業績予想(平成25年2月1日～平成26年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,990	△3.3	73	△69.5	73	△69.9	45	△82.8	17.25
通期	4,052	0.8	220	△23.8	220	△24.4	134	△52.9	50.80

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年1月期1Q	2,656,980 株	25年1月期	2,656,980 株
26年1月期1Q	363 株	25年1月期	363 株
26年1月期1Q	2,656,617 株	25年1月期1Q	2,645,637 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ホームページ(<http://www.artner.co.jp/ir/>)に掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、円安傾向による輸出環境の改善や政府の経済対策の効果により、緩やかに持ち直しております。先行きについては、海外経済の不確実性による下振れリスクが存在しており、注視していく必要があります。

当社の顧客企業においては、輸送用機器メーカーにおけるエコカー、電気機器メーカーにおける燃料電池等の分野で、当社の主要な業務である先行開発に関する予算は堅調に推移しておりますが、事業構造改革に伴う技術者ニーズの変化も見受けられました。

このような状況の中、当社の技術者派遣事業においては、平成24年4月入社の子技術者の配属が進捗したことで、技術者単価の全社平均の押し下げ要因となりましたが、稼働人員が前年同期を上回り、売上高は堅調に推移しました。請負事業においては、技術者を派遣事業へ戦略的にシフトしたことに伴い、受注高が減少しております。

これらの結果、当第1四半期累計期間の売上高は942,314千円(前年同期比3.3%減)となりました。利益面においては、キャリア採用における積極的な投資、新事業モデル制度への移行に伴うハイパーアルトナー事業本部の成果報酬型の賃金体系への変更、エンジニア事業本部の寮制度の変更に伴う費用により、売上原価が2.1%増、販売費及び一般管理費が8.2%増となりました。これらの結果、営業利益は18,577千円(前年同期比77.8%減)、経常利益は17,964千円(前年同期比78.6%減)、四半期純利益は14,766千円(前年同期比82.3%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ25,798千円減少し、1,521,901千円となりました。これは主に、繰延税金資産の増加28,997千円、売上債権の増加22,594千円があったものの、現金及び預金の減少62,872千円、敷金及び保証金の減少9,900千円があったことによるものであります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ25,393千円増加し、604,492千円となりました。これは主に、長期借入金の減少37,473千円があったものの、賞与引当金の増加69,800千円があったことによるものであります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ51,191千円減少し、917,409千円となりました。これは主に、利益剰余金の減少51,648千円があったことによるものであります。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ62,872千円減少し、787,767千円となりました。

当第1四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、25,986千円(前年同四半期比132,444千円減)となりました。これは主に、法人税等の支払額64,458千円があったものの、賞与引当金の増加額69,800千円、税引前四半期純利益17,964千円があったことによるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、8,042千円(前年同四半期比6,732千円増)となりました。これは主に、敷金及び保証金の回収による収入10,256千円があったことによるものであります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、96,901千円(前年同四半期比36,027千円増)となりました。これは、配当金の支払額59,428千円、長期借入金の返済による支出37,473千円があったことによるものであります。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年3月14日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成25年2月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年1月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	850,639	787,767
受取手形及び売掛金	400,143	422,737
仕掛品	2,105	1,049
原材料及び貯蔵品	3,832	2,800
その他	79,185	105,693
貸倒引当金	△2,400	△2,500
流動資産合計	1,333,506	1,317,547
固定資産		
有形固定資産	93,414	92,156
無形固定資産	16,393	15,789
投資その他の資産		
敷金及び保証金	75,588	65,688
その他	28,797	30,718
投資その他の資産合計	104,385	96,407
固定資産合計	214,192	204,353
資産合計	1,547,699	1,521,901
<b>負債の部</b>		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	141,602	132,058
未払法人税等	72,372	38,481
賞与引当金	73,295	143,095
その他	147,824	170,497
流動負債合計	435,094	484,131
固定負債		
長期借入金	70,485	42,556
退職給付引当金	70,433	74,718
その他	3,086	3,086
固定負債合計	144,004	120,360
負債合計	579,098	604,492
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	238,284	238,284
資本剰余金	168,323	168,323
利益剰余金	561,846	510,198
自己株式	△220	△220
株主資本合計	968,234	916,585
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	366	823
評価・換算差額等合計	366	823
純資産合計	968,600	917,409
負債純資産合計	1,547,699	1,521,901

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年4月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年4月30日)
売上高	974,620	942,314
売上原価	652,199	665,688
売上総利益	322,421	276,625
販売費及び一般管理費	238,565	258,048
営業利益	83,855	18,577
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	3	2
受取手数料	146	135
研修教材料	1,151	444
受取地代家賃	276	276
その他	587	97
営業外収益合計	2,168	961
営業外費用		
支払利息	1,325	753
解約違約金	193	399
その他	493	422
営業外費用合計	2,012	1,575
経常利益	84,010	17,964
税引前四半期純利益	84,010	17,964
法人税、住民税及び事業税	748	32,447
法人税等調整額	—	△29,249
法人税等合計	748	3,197
四半期純利益	83,262	14,766

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年4月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年4月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	84,010	17,964
減価償却費	3,010	2,140
貸倒引当金の増減額(△は減少)	300	100
賞与引当金の増減額(△は減少)	56,736	69,800
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△2,441	4,284
受取利息及び受取配当金	△7	△7
支払利息	1,325	753
未収入金の増減額(△は増加)	7,287	△563
売上債権の増減額(△は増加)	△61,402	△22,594
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,213	2,088
未払消費税等の増減額(△は減少)	3,686	1,928
未払金の増減額(△は減少)	25,777	△8,419
その他	45,901	23,702
小計	162,971	91,178
利息及び配当金の受取額	7	7
利息の支払額	△1,301	△741
法人税等の支払額	△3,246	△64,458
営業活動によるキャッシュ・フロー	158,431	25,986
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△330	△1,087
無形固定資産の取得による支出	△590	△763
敷金及び保証金の差入による支出	△1,942	△356
敷金及び保証金の回収による収入	4,178	10,256
その他	△6	△6
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,309	8,042
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△37,473	△37,473
配当金の支払額	△23,401	△59,428
財務活動によるキャッシュ・フロー	△60,874	△96,901
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	98,866	△62,872
現金及び現金同等物の期首残高	714,096	850,639
現金及び現金同等物の四半期末残高	812,963	787,767

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。